

SCHOOL OF SCIENCE, THE UNIVERSITY OF TOKYO

The Rigakubu News

理学部ニュース

東京大学 05 月号 2020

理学エッセイ
学生実験から科学教育への思索
理学部見聞録
From こんにちは to ありがとう
理学の謎
なぜサピエンスだけが生き残ったのか？

英語で伝える科学
Sharing Science
- *Writing Outside of Professional Journals*

学部生に伝える研究最前線
宇宙線の種をまく

特別記事
新型コロナウイルス感染症に対する理学部の対応

05 理学部 ニュース 月号 2020

地球惑星科学専攻の天野孝伸研究室では理論、数値シミュレーション、人工衛星の観測データ解析を駆使して宇宙プラズマ中の素過程の研究を進めている。



表紙・裏表紙 Photo Koji Okumura (Forward Stroke Inc)
撮影協力：天野孝伸（地球惑星科学専攻 准教授）
加藤拓馬（地球惑星科学専攻 博士課程 1年生）
梅垣千賀（地球惑星科学専攻 修士課程 2年生）
島田稜也（地球惑星科学専攻 修士課程 1年生）
増田未希（地球惑星物理学科 4年生）
※学年は 2020 年 3 月の撮影時のもの

2020年度最初となる本号では、新型コロナウイルス感染症について、理学部での対応をまとめた特別記事を掲載しています。本誌は「ニュース」とは名が付いていますが、隔月という比較的ゆっくりとしたペースで刊行される定期誌です。速報性を念頭におきつつも、日々更新されて氾濫する情報を俯瞰的にとらえてお伝えすることが、本誌の役割だと考えています。通常の連載でも、新たに得られた研究成果を解説する「研究最前線」や、10年程度の将来を見すえた「理学の謎」など幅広い視点を扱っています。本号から新たに「英語で伝える科学」の連載が始まります。これは、研究成果を専門家以外に広く伝えるノウハウを、東京大学・広報戦略本部のメンバーが概説する企画です。2020年度の表紙テーマは、研究最前線の中から研究の様子を撮影し掲載しています。本年度もどうぞよろしくお祈りします。

安東 正樹（物理学専攻 准教授）

東京大学理学系研究科・理学部ニュース

第52巻1号 ISSN 2187-3070

発行日：2020年05月20日

発行：東京大学大学院理学系研究科・理学部

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

編集：理学系研究科広報委員会所属 広報誌編集委員会
rigaku-news@adm.s.u-tokyo.ac.jp

安東 正樹（物理学専攻）
桂 法称（物理学専攻）
岡林 潤（スペクトル化学研究センター）
茅根 創（地球惑星科学専攻）
鈴木 郁夫（生物科学専攻）
吉村 大志（総務チーム）
武田加奈子（広報室）
印刷：三鈴印刷株式会社

理学部ニュース発刊の
お知らせメール配信中。
くわしくは理学部HPで
ご確認ください。



目次

理学エッセイ 第46回

03 学生実験から科学教育への思索
八幡 和志

研究科長あいさつ

04 自然界に潜む真理を求めて
星野 真弘

英語で伝える科学 第1回

05 Sharing Science - Writing Outside of Professional Journals
Caitlin Devor

学部生に伝える研究最前線

06 宇宙線の種をまく
天野 孝伸
気孔をすばやく開かせて植物の成長促進に成功
矢守 航/寺島 一郎

理学の謎 第11回

08 なぜサピエンスだけが生き残ったのか？
太田 博樹

理学部見聞録 第7回

09 From こんにちは to ありがとう
KUANG Qiaoyue

特別記事：新型コロナウイルス感染症に対する 理学部の対応

10 新型コロナウイルス感染症への理学部の対応
星野 真弘
オンライン講義の開始にあたって
川北 篤

トピックス

12 祝 2019年度学位記授与式・卒業式・学修/研究奨励賞
広報誌編集委員会
2020年度文部科学大臣表彰 科学技術賞・若手科学者賞を6名が受賞
広報誌編集委員会（改編）

理学の本棚 第39回

14 フィールドワークの安全対策
茅根 創

お知らせ

14 追悼記事：佐藤 久先生のご逝去を悼む
新任教員紹介
博士学位取得者一覧/人事異動報告



天野研究室（地球惑星科学専攻）の日常のひとつ。最新の研究成果について議論する研究室の学生と天野准教授